

669SJ

SR クリヤー



1 / 4



製品概要

自己修復性耐スリ傷クリヤー（トヨタセルフリストアリングクリヤー）に対応。
緻密な架橋構造の弾性によりキズがつきにくく、
復元性に優れます

製品特性

- 01
- 02
- 03
- 04

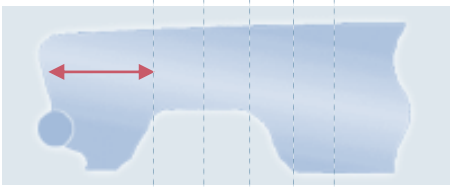
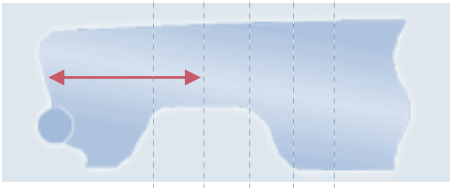
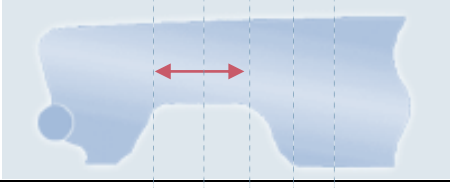

耐擦傷性、耐薬品性、耐候性に優れる
優れた光沢保持
取扱いが容易
パネル、全塗装に使用可能

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

669SJ

SR クリヤー

3 / 4

ブレンディング (AK350J 使用)	
	① SR クリヤーコートを 1 コート塗布する。
	② 更に広い範囲に SR クリヤーコートを塗布する。
	③ 配合済み SR クリヤーコートと AK350J * を <u>2:1</u> で混合しボカシ部に 1-2 コート塗布する。
	④ ③で使用した配合済み SR クリヤーコートと AK350J を更に <u>1:1</u> で混合し 1-2 コート塗布する。

*AK350J を AK350 に置き換え使用可能

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

TECHNICAL DATA SHEET








669SJ

SR クリヤー

4 / 4

製品構成	
669SJ	SR クリヤー
AK265	SR アクティベーター
JCT5110	シンナーファースト
JCT5120	シンナースタンダード
JCT5130	シンナースロー

製品の混合	
	混合比率は、クロマウェブの製品混合と TDS を利用できます。
	DIN4: 14-6 秒/20°C
	45-55 μm
	オーバーコートする場合、乾燥後に足付け研磨必要。(P1500)
	使用後は適切な溶剤型洗浄用シンナーで洗浄してください。

注意事項	
<ul style="list-style-type: none">・ 使用前に塗料は室温(18-25°C)で保管してください。・ 強制乾燥時はパネル温度に達する迄の予熱時間を追加してください。・ 混合済みの塗料は、元の容器に戻さないでください。・ クリヤーと硬化剤は使用後直ちに蓋をしっかりと閉めてください。空気中の湿気や水分と反応し硬化不良の原因になります。・ 軟質化(フレキシブル仕様)、艶消し、カラークリヤーはできません。	

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」